留学生インターンシップin GIFU　成果報告書

岐阜大学工学研究科電子システム学専攻
Ngo Quang Thin(ゴー クーアン ティーン)

受入れ企業：株式会社東海パウデックス
インターン実施期間：2016年8月29日～9月2日

この企画に参画した理由

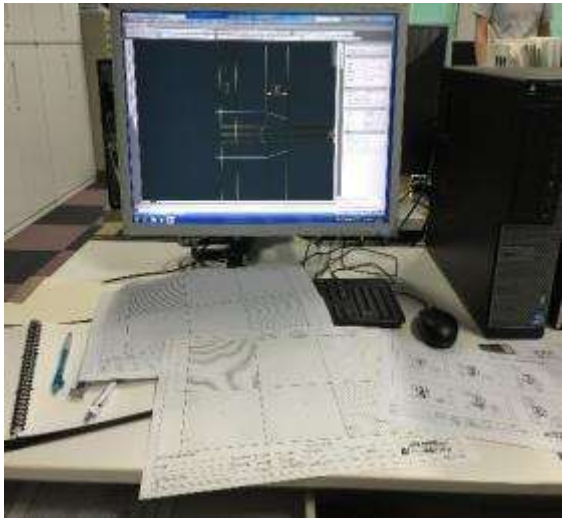
- インターンシップを通じてまず、仕事への責任感、チームワークを学びたいです。
- そして、将来の就職のために、会社自体の社風、社員の雰囲気、社会人のワークスタイルなどを知りたいです。
- コミュニケーション力、問題分析力および問題を解決するための方法、理論性をより高めたいです。

5日間のインターン報告　DAY 1

AM

- 朝礼で紹介され、挨拶をして、今日からスタートしました。貴社企業の紹介ビデオを視聴して理解しました。そして、会社の規則やマナーについて説明を受けました。それから、社長さんにお会いしました。将来のことについて、社長さんから貴重なアドバイスを教えて頂き、感動しました。

PM



- 実習部署の紹介をしてもらって、就業スケジュールの説明を受けました。
- それから、Auto CAD の操作方法を社員さんから教えてもらいました。図面練習1が始まりました。

● 企業コメント：（担当：中根　）

就業実習に先立ち、当社企業の概要説明および会社の規則や社会人としてのマナーについて学習しました。特に当社西田社長との面談は有意義であったと思います。その後、Auto CADの操作方法を学び、簡単な図形を描きました。初日は緊張の連続でしたが、大変お疲れ様でした。

5日間のインターン報告　DAY 2

AM

- 工場を見学しました。社員さんから粉の送り方を説明してもらいました。粉の種類によって送り方も、風の強さも違います。うまく送るため、いろいろな工夫をしなければなりません。

● 企業コメント：（担当：後藤　）

PM

- 振り返りシートの作成に戻りました。図面練習１が終わり、図面練習２が始まりました。だんだん難しくなります。Auto CAD ははじめてなので、なかなかうまく書けませんでしたが、社員さんにじっくり教えてもらいました。

作業前の準備体操として、社員とともにラジオ体操を初めて経験しました。午前中は工場内を見学し、数々の粉粒体に触れ、それぞれの物性の確認をしたり、粉粒体の空気輸送についての説明をしました。午後からは、Auto CADで作図の実習を続けました。工場見学は興味深い様子でした。

5日間のインターン報告　DAY 3

AM

- 工場での作業（ベンドの水洗処理）を体験しました。工場の中は暑くて大変な仕事でした。どんなに簡単な仕事でもきちんとしなければならないということを学びました。工場で働く皆さん「お疲れ様でした。」

PM

- Auto CADの作図練習に戻りました。図面練習２の続きですが、昨日よりちょっと慣れて来ました。そして、プラント設計の基礎を学んでから、振り返りシートの作成をしました。

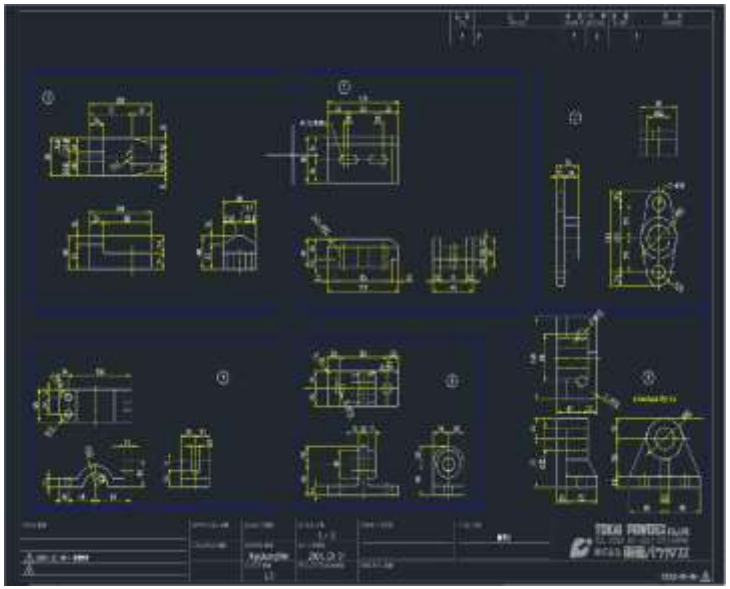
● 企業コメント：（担当：森　　）

午前中でしたが暑い中、工場内でベントの水洗い等の作業を体験。机の上での仕事との違いを体感できたと思います。工場内でのヘルメットや安全靴の着用など安全衛生指導しました。

5日間のインターン報告　DAY 4

AM

PM



- 図面練習

- 今日は一日中、図面練習2が続きました。午前中、練習2が一旦終わりました。午後、社員さんから書いた図をチェックしてもらいました。その際に、ミスを指摘してもらいました。そして、もう一度図面を書き直しました。完璧に完成するため、丁寧に書き直さなければいけない。頑張った末に、やっと練習2が終わりました。

● 企業コメント:　（担当:川田　　）

Auto CADによる作図実習を続け、ステップアップすることができた。途中、新聞記者による留学生インターンシップの取材があり、インタビューを受けていたが、落ち着いて答えていたので感心しました。

5日間のインターン報告　DAY 5

- インターンシップの最後の日です。就業体験を振り返りまとめました。それから、成果報告会向け資料を作りました。
- インターンシップで大変貴重な体験をさせて頂きました。その中で、さまざまな事を学びました。心の底から感謝申し上げます。ありがとうございました。未熟で何も分からない私に温かく指導して下さり、感謝しています。

● 企業コメント：（担当：中根　）

Auto CADによる作図課題に取り組み完成させる。大変ご苦労様でした。そして、5日間のインターンシップを振り返り、パワーポイントに成果をまとめました。今回の就業体験を通じて、日本の企業文化の理解や日常的なマナー、社会人と学生との違い等、数々の貴重な体験ができたと思いますが、ティーンさんの今後の進路の一助になれば幸いです。

この会社の魅力（ベスト3）

1.トータルな技術力

㈱東海パウデックスの強みはトータルな技術力である。粉体に関わる、素材開発から製造機械の設計・製作・施工というプラント・エンジニアリングの一貫したノウハウが戦力である。幅広く仕事を経験できる。

2.新しいフィールド

㈱東海パウデックスの経営分野は、世界でも、未だ確立されていない粉体技術の分野である。そのニーズは食品からあらゆる産業へと広がり、または深まっていく。まだまだ可能性に満ちた領域といえる。こうした未開の分野を開拓しながら、将来的な発展に繋ぐことができる。

3.　経営を間近で見ることができる

社長をはじめとする経営部との距離の近さである。普段の仕事を通じてその行動を間近に見ることができる。営業、戦略、財務、会社の展望など、経営者の思想や視点を近くで体験することは、あらゆる職種や職能にとってプラスになる。

この会社を海外（自分の母国）にPRするポスターをデザインしてください

- コンセプト：ポスターで伝えたいこと：
  粉体は、「第4の物性」と呼ばれます。粉体というものは美しいものである。貴社は粉体のトータル・システム・エンジニアリングを目指して専門知識と技術の蓄積・開発に努めてきました。経営の分野の美しさを伝えています。
- ポスター本文：
  現代は、まさにボーダーレスの時代。国家、人種、そして業種業態など、あらゆる面で旧来の枠組みを超えた活動が常識となっています。そして、日々進化する技術情報もまた、衛星から発信される電波のようにリアルタイムで手に入るようになりました。領域を超え、概念を超越した技術こそが、人間の知力と経験に基づいて形成された世界共通の言語といえるのです。
  私たちは、創業以来、食品の粉体技術をベースとし、そこからあらゆる粉体のトータル・システム・エンジニアリングを目指して専門知識と技術の蓄積・開発に努めてまいりました。しかし、この粉体は、「第4の物性」と呼ばれ、解析が非常に困難なこともあり学問的にも60年程度という浅い歴史の分野なのです。私たちは、粉体技術のスペシャリスト企業として、この未開拓分野に挑むパイオニアでありたいと考えます。そのために、一層の国際感覚を深め、アグレッシブな頭脳集団としての進化を目指しています。

この会社を海外（自分の母国）にPRするポスターをデザインしてください

- コンセプト：ポスターで伝えたいこと：
  貴社が粉体のトータル・システム・エンジニアリングを目指して専門知識と技術の蓄積・開発に努めていくということを伝えています。
- ポスター本文：
  現代は、まさにボーダーレスの時代。国家、人種、そして業種業態など、あらゆる面で旧来の枠組みを超えた活動が常識となっています。そして、日々進化する技術情報もまた、衛星から発信される電波のようにリアルタイムで手に入るようになりました。領域を超え、概念を超越した技術こそが、人間の知力と経験に基づいて形成された世界共通の言語といえるのです。
  私たちは、創業以来、食品の粉体技術をベースとし、そこからあらゆる粉体のトータル・システム・エンジニアリングを目指して専門知識と技術の蓄積・開発に努めてまいりました。しかし、この粉体は、「第4の物性」と呼ばれ、解析が非常に困難なこともあり学問的にも60年程度という浅い歴史の分野なのです。私たちは、粉体技術のスペシャリスト企業として、この未開拓分野に挑むパイオニアでありたいと考えます。そのために、一層の国際感覚を深め、アグレッシブな頭脳集団としての進化を目指しています。

株式会社東海パウデックスの
インターンシッププログラムについて

- 今回の実施業務内容

  会社の概要の説明と社内見学

  プラント設計の基礎

  作業体験

- 改善提案

  社員の面談

- 改善ポイントとその根拠・理由

  社会人としての気持ち、動機、自己管理などを聞かせて頂きたいと思います。そして、先輩たちから就職をするためのアドバイスを頂きたいと思います。

インターンシップ受講の感想

氏名　ゴークーアンティーン

今回インターンシップで、東海パウデックスの皆さんにお世話になりました。その中で、さまざまな事を学びました。仕事をすることの大変さを学びました。日本の会社や社風と社員の雰囲気を感じ取ることができました。社会人と学生の違いが分かってきました。社会人は誘惑も多いので、自己管理、健康管理などの管理をきちんと行わなければなりません。更に、仕事の責任を学びました。学生時代とは、その負う度合いがちがいます。与えられた仕事を、与えられたレベルで全うします。仕事は大変ですが、楽しくすることや仕事の中に生きがいを見つけることの大切さが分かりました。そして、コミュニケーションの能力も高まってきました。今回のインターンシップのおかげで、自分のさまざまな欠点が見つかったので、これから、改善しなければならないと思います。この経験を、これからの就職活動に活かしていきたいと思います。